



志高く  
心豊かに  
自らを鍛える生徒

# 入間野愛

令和5年度 6月号

狭山市立入間野中学校

生徒数 488名

TEL 04-2959-9311

## 教室はまちがうところ（＝まちがいながら、みんなで伸びるところ）

6月に入り、早いもので1学期も折り返し地点を過ぎました。いよいよ授業も軌道に乗ってきたところです。給食・昼休み後の授業でも、しっかりと顔を上げて真剣に学習に取り組む生徒たちの姿を見ると、大変頼もしく感じます。そこで今回は、授業やクラスの在り方について表現している、ある有名な詩を紹介したいと思います。

「教室はまちがうところだ」 蒔田 晋時

教室はまちがうところだ  
みんなどしどし手を上げて  
まちがった意見を 言おうじゃないか  
まちがった答えを 言おうじゃないか

まちがうことをおそれちゃいけない  
まちがったものをワラっちゃいけない  
まちがった意見を まちがった答えを  
ああじゃあないか こうじゃあないかと  
みんなで出し合い 言い合うなかで  
ほんとのものを見つけていくのだ  
そうしてみんなで伸びていくのだ

いつも正しくまちがいのない  
答えをしなくちゃならんと思って  
そういうとこだと思っているから  
まちがうことがこわくてこわくて  
手も上げないで小さくなって  
黙りこくって時間がすぎる

しかたがないから先生だけが  
勝手にしゃべって生徒はうわのそら  
それじゃあちっとも伸びてはいけない  
( 中略 )

まちがいだらけの僕らの教室  
おそれちゃいけないワラっちゃいけない  
安心して手を上げろ  
安心してまちがえや

まちがったってワラったり  
ばかにしたりおこったり  
そんなものはおりゃあせん

まちがったって誰かがよ  
なおしてくれるし教えてくれる  
困ったときには先生が  
ない知恵しぼって教えるで  
そんな教室作ろうやあ  
( 後略 )

この詩は、私が生まれた1967年に、当時中学校の教員であった蒔田氏が作ったものです。大変古い詩ですが、作者が言わんとしていることにまったく古さは感じません。むしろ、今の学校教育に通じるものがあります。

現行の学習指導要領では、「**主体的・対話的で深い学び**」が目指すべき授業像として掲げられています。

それを受けて、各教科で「学び合い」や協調学習などの手法が授業に積極的に取り入れられているところですが、それこそ、「ああじゃあないか こうじゃあないかと みんなで出し合い 言い合うなかで ほんとのものを見つけていくのだ」と、蒔田氏が60年近くも前に言っている学びのスタイルではないでしょうか。

また、学校の存在価値は、子供が仲間とともに高め合い、ともに伸びることにあると私は思っています。個で力を伸ばすなら、学校よりもオンライン等で行う個別学習やeラーニングの方がむしろ効率的かもしれません。今話題となっている「チャットGPT」に代表される生成AI技術の急速な進歩なども、そうした効率化に拍車をかけることでしょう。

しかし、時間と手間はかかりますが、集団の中でともに教え合い、話し合い、刺激し合う中で「みんなで伸びていく」という経験は、子供たちがともに学び、ともに生活している学校でしかできないことだと思っています。

本校でも、ペアトークやグループワークなどの協働的な学習活動を積極的に授業に取り入れて、生徒の学習の活性化を図っている先生がたくさんいます。

どの教室の、どの授業も、生徒が互いにリスペクトし合う**共感的人間関係**をベースとして、「**まちがいながら、みんなで伸びるところ**」であってほしいと思います。



# 第1回 学校運営協議会が開催されました

本校は、昨年度当初に学校運営協議会を立ち上げ、コミュニティ・スクール（地域運営学校）となって本年度で2年目を迎えます。5月13日に第1回 学校運営協議会を開催し、委員の方々への委嘱状交付や学校経営方針の説明及び承認、情報交換などを行いました。

コミュニティ・スクールは、保護者や地域の方々にとって一定の権限と責任をもって学校運営に加わっていただくことにより、「地域とともにある学校」を目指すものです。市教育委員会から委嘱を受けた6人の委員の方々に校長と教頭を加え、年3回の協議会にて協議を重ねていく予定です。

学校が地域に支えていただくメリットがあるだけでなく、地域も学校運営への参画を通じて地域活動の活性化や「学校を核とした地域づくり」につなげることができるといったメリットがあります。

つまり、学校と地域とが互いに Win-Win の関係で関わり合うことができるというしくみです。

本年度の学校運営協議会の委員の方々です。

|     |                  |
|-----|------------------|
| 会長  | 様 (地域関係機関職員・保護者) |
| 副会長 | 様 (地域住民)         |
| 委員  | 様 (地域住民)         |
| 委員  | 様 (関係行政機関職員)     |
| 委員  | 様 (保護者)          |
| 委員  | 様 (運営に資する活動団体)   |

## 宿泊・校外学習で絆を深めました

### 2年生の宿泊学習（富士山麓方面）

登山、キャンプファイヤー、ナイトハイク、洞窟探検…、普段なかなかできない貴重な体験を仲間と共有することができました。そして、それぞれの場面が、生涯忘れ得ぬ光景として生徒たちの脳裏に焼きついたことでしょう。



頑張れるか迷うときに、頑張る方を選ぶ2年生。宿泊学習でさらに逞しさが増したようです。

### 1年生の校外学習（川越）

心配された天気にも恵まれ、さわやかな日差しの中で「小江戸川越」の歴史と文化に触れてきました。

電車内でのマナーのよさや班行動でのまとまり等、随所に他者への気配りや仲間への気遣いが感じられたそうです。

班での活動を通じて、他者との関りを学んだ一日でした。



## 《6月の行事予定》

| 6月 |        | 部活動 |   |
|----|--------|-----|---|
| 日  | 主な学校行事 | 朝   | 放 |
| 1  | 木      | 運○  | ○ |
| 2  | 金      | 運○  | × |
| 3  | 土      | ○   | ○ |
| 4  | 日      | ○   | ○ |
| 5  | 月      | 運○  | ○ |
| 6  | 火      | 運○  | ○ |
| 7  | 水      | 運○  | ○ |
| 8  | 木      | 運○  | ○ |
| 9  | 金      | 運○  | ○ |
| 10 | 土      | ○   | ○ |
| 11 | 日      | ○   | ○ |
| 12 | 月      | ×   | × |
| 13 | 火      | ×   | ○ |
| 14 | 水      | ×   | ○ |
| 15 | 木      | ×   | ○ |
| 16 | 金      | ×   | × |
| 17 | 土      | ×   | × |
| 18 | 日      | ×   | × |
| 19 | 月      | ×   | × |
| 20 | 火      | ×   | × |
| 21 | 水      | ×   | × |
| 22 | 木      | ×   | × |
| 23 | 金      | ×   | ○ |
| 24 | 土      | ○   | ○ |
| 25 | 日      | ○   | ○ |
| 26 | 月      | ×   | × |
| 27 | 火      | ×   | ○ |
| 28 | 水      | ×   | ○ |
| 29 | 木      | ×   | ○ |
| 30 | 金      | ×   | ○ |



諸活動停止